

☆ 広報りくぜんたかた Takata

2

February 2017
No.1001



輝く二十歳の笑顔

(1月8日、陸前高田市成人式)



— 震災から6年・復興への誓い新たに —

3/11

陸前高田市東日本大震災追悼式を開催します

市は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災で犠牲となられた方々の御霊を慰めるとともに、陸前高田市の復興への決意を新たにすため、「陸前高田市東日本大震災追悼式」を開催します。

◆日時：3月11日(土)、午後2時半～(受け付けは午後1時半～)

◆場所：コミュニティホール向かい駐車場特設テント ※駐車場には限りがあります。できるだけ乗り合わせか、公共交通機関を利用してください。

◆対象：東日本大震災で犠牲となられた方の遺族(個別の案内はしません。参列する遺族の献花用の花は市が用意します)

※会場の都合上、遺族の参列を優先します。遺族以外の皆さんは、当日午前10時から午後6時までコミュニティホールに献花台を設けます(献花用の花を持参ください)。

午後2時46分には黙とうを

地震発生時刻の3月11日午後2時46分には防災行政無線でサイレンを鳴らします。震災で犠牲となられた方々のご冥福を祈り、1分間の黙とうをお願いします。

◆参列申し込み：代表者氏名、人数、連絡先を①電話番号②ファクス③電子メールで申し込みください(車いすを利用して参列するなどの要望がある人は、併せてお知らせください)

◆申込期限：2月28日(火) ※参列は平服で構いません。

◆申し込み・問い合わせ先
：市役所地域福祉課(内線2011203) / ファクス0192(54)3888 / 電子メール(chihifuku@city.rikuzentakata.iwate.jp)



昨年の「陸前高田市東日本大震災追悼式」

CONTENTS_目次

- 2 Takata夢追人 佐々木溪人さん
- 3 Front Topics 東日本大震災追悼式を開催します
- 4 Pick Up 陸前高田市成人式
- 8 市政NEWS&TOPICS 高田東中の新校舎完成 広田コミセン2月20日から開館 産業集積の復興特区に認定
- 9 市役所からのHOT LINE 国民健康保険守るため医療費の節約に協力を/市民一人一人の取り組みで生かそう資源減らそうごみ
- 10 市民のひろば むしばのないこあつまれ! 頑張る!たかたのゆめちゃん
- 11 健康だより 介護お茶のみ話、保健だより
- 12 生涯学習情報 はまらっせあ
- 14 地域話題 平成29年市新年交賀会/死亡叙勲伝達式/市交通指導隊初点検式/市消防出初め式/陸前高田グローバルキャンパス大学シンポジウム2017/交通死亡事故抑止県警察本部称賛状伝達式
- 16 気仙風土記
- 17 慶弔・数字で見る陸前高田市
- 18 INFORMATION
- 20 食生活改善推進員のおすすめレシピ

さらに自分のプレー磨き 全国のピッチに再び立つ



第95回全国高校サッカー選手権大会 県代表・遠野高校の一員として出場

◎Profile
平成11年陸前高田市生まれ。小学校3年生から高田フットボールクラブでサッカーを始める。ポジションはMFで、サイドからのスピードのあるドリブルが持ち味。身長164センチ。

佐々木溪人さん

ささき・けいと 遠野高2年 高田町

全 国大会のピッチでプレーできたのはうれしかったが、チームで目標としていたベスト8に届かなかった。プレー一つ一つに全国とのレベルの差を感じた。全国高校サッカー選手権大会、県代表・遠野高校の一員として出場した佐々木溪人さんは悔しさをあらわにした。

小学3年生からサッカーを始めた佐々木さんは、震災後に川崎フロンターレが行ったサッカー教室に参加し、プロから指導を受けたことで、「もっとサッカーがうまくなり上を目指したい」と思うようになった。第一中学校卒業後は、県内屈指の強豪校・遠野高校に進



COVER STORY_ 今回の表紙

平成29年陸前高田市成人式は1月8日、コミュニティホールで開かれました。今年は対象者213人中182人が出席。新成人は、ふるさと・陸前高田で東日本大震災からの復興、地域発展の思いを新たに、大人としての一步を踏み出しました。(関連記事4～7頁)



全国大会では2試合とも先発出場した佐々木溪人さん (撮影=菊池利輝(遠野市))

み、ひたすら練習に打ち込んだ。県予選の決勝では決勝ゴールを挙げたほか、全国大会では2試合に先発出場。1アシストも記録した。4月からは最上級生となる。「90分間フルに戦えるスタミナをつけ、チームを勝利に導くプレーをしたい。インターハイや選手権大会など全国の舞台に再び立ちたい」と佐々木さんは更なる飛躍を誓った。



1 式典で陸前高田市民歌を斉唱する新成人たち/2 終了後、出身中学校ごとに記念撮影(写真=第一中学校卒業)/3,4 新成人を代表して「成人の誓い」を述べた大和田博史さんと加藤舞さん/5 山田市雄教育長から記念品を受け取る白井美波さん/6 忙しい合間を縫って、式や記念行事の準備や運営を支えた実行委員の皆さん/7,8 記念行事でのインタビューでは新成人からは自分の将来やふるさと・陸前高田の将来についてなどが語られました/9 会場には、たかたのゆめちゃんも晴れ着姿でお祝いに駆けつけました/10 久しぶりの友人との再会に新成人は笑顔を見せました



Pick Up
成人式

決意胸に刻み 大人への一歩

式典は、出席者全員で東日本大震災の犠牲者への黙とうから始まりまし。

29年陸前高田市成人式は1月8日、コミュニティホールで開かれました。今年の対象者は、震災発生当時に中学2年生だった平成8年4月2日から9年4月1日までに生まれた213人(男119人、女94人)。当日は181人(男103人、女78人)が出席しました。

新成人の畠山連穂さん(広田町)が司会を務めた式典で、戸羽太市長は「具体的な目標を掲げ、努力して前を向くことで日々の生活を充実させることが大切。チャレンジ精神を持ち、自分に磨きをかけて歩んでください」と激励しました。

「成人の誓い」では、大和田博史さん(米崎町)と加藤舞さん(広田町)が新成人を代表して登壇。大和田さんは「震災で失ったものはあまりにも多いが、人との出会いやつながりの大切さを感じました。支えて続けている人への感謝を忘れず、責任と自覚を持ち、社会の一員として努力します」、加藤さんは「陸前高田市で生まれ育った誇り、夢と希望を実現することを心に刻み、これからの人生を歩んでいきます」と力強く述べ、大人としての決意を新たにしました。

式典終了後は、成人式実行委員会主催で「感謝を未来へ」をテーマに記念行事を実施。「二十歳の目標・抱負」や「陸前高田市に期待すること」などをインタビュー形式で発表し合い、社会の一員として少しずつまちや人に恩返しをしていく思いを全員で胸に刻みました。

■陸前高田市の新成人の推移

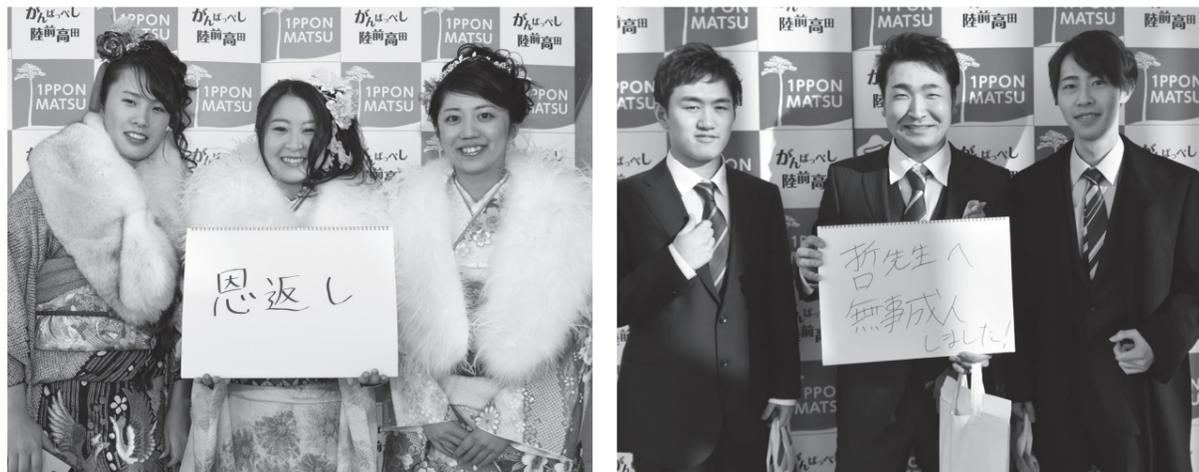
年	男	女	合計
平成24年	132人	135人	267人
平成25年	137人	129人	266人
平成26年	124人	113人	237人
平成27年	131人	117人	248人
平成28年	127人	105人	232人
平成29年	119人	94人	213人

■平成29年の新成人

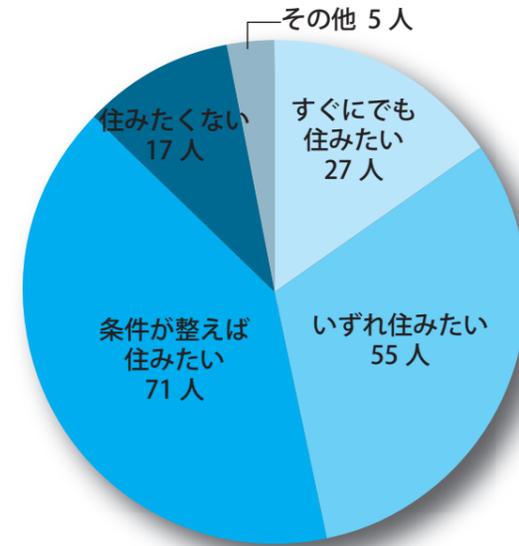
出身中学校	男	女	合計
第一中学校	50人	36人	86人
気仙中学校	20人	13人	33人
広田中学校	17人	19人	36人
小友中学校	7人	5人	12人
米崎中学校	16人	12人	28人
横田中学校	5人	4人	9人
転入者など	4人	5人	9人

二十歳のキモチ

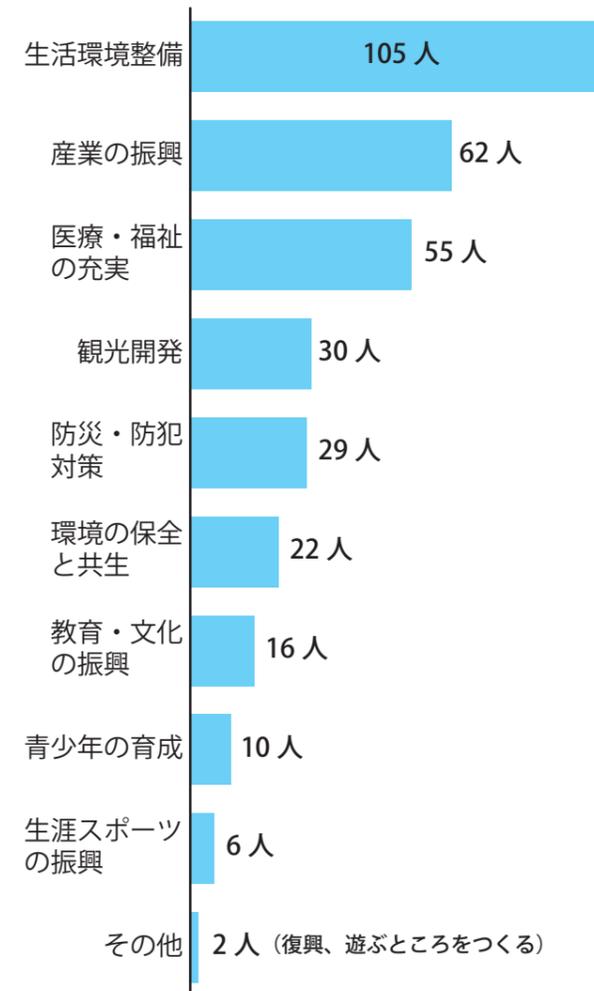
ふるさと・陸前高田で大人への階段を登り始めた新成人の皆さんに、二十歳を迎えた今の心境や決意、率直な思いなどを書いてもらいました。



Q. あなたは陸前高田に住みたいですか



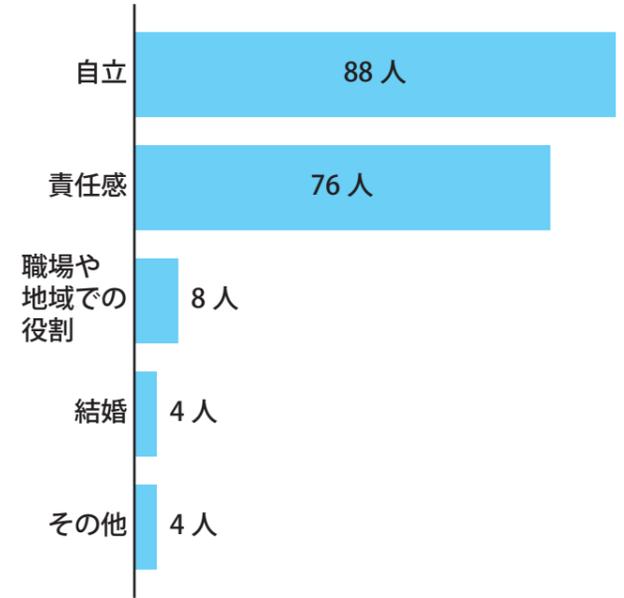
Q. 陸前高田市が今後取り組まなければならない課題は何ですか(複数回答あり)



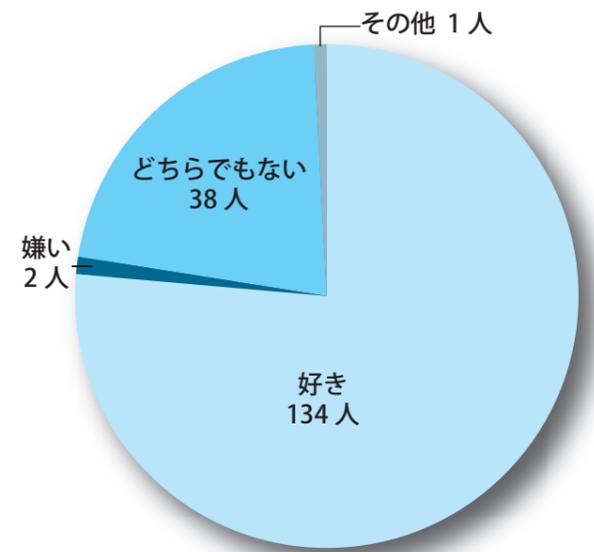
アンケート結果 新成人に聞く

(回答者175人)

Q. 二十歳になって特に意識することは何ですか(複数回答あり)



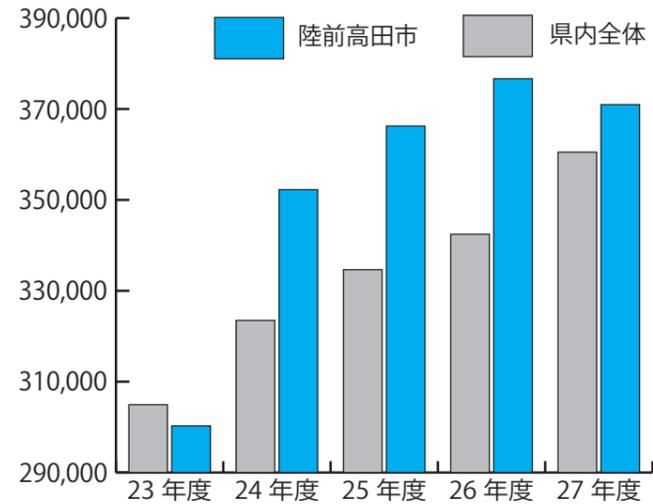
Q. あなたは陸前高田をどう思いますか



国民健康保険守るため 医療費の節約に協力を

◆問い合わせ先…市民課国保係(内線134)

■国保一人当たりの医療費の推移(県全体と陸前高田市)



	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
県全体	304,912	323,487	334,643	342,441	360,504
陸前高田市	300,278	352,248	366,254	376,673	370,963

(単位:円)

国民健康保険(国保)は、加入者の皆さんが病気やけがをしたときに、安心して医療を受けられるための制度で、市が独自に運営しています。財源は、加入者が納める国保税のほか、国や県からの交付金で賄われています。

医療技術の進歩や高齢化などにより、市の国保一人当たりの医療費は左のグラフのとおり増加傾向にあります。このまま増え続けると、医療費

の財源となつていく国保税の負担などが大きくなり、制度の運営が困難になります。

医療費を大切にするため

加入者の皆さんが健康な生活を送ることや、上手な医療機関の利用を心掛けることが医療費の節約、国保税の負担軽減につながります。

①各種健診(検診)を受診
病気の早期発見、早期治療をすることは将来の医療費削減につながる。

減につながります。そのためにも、市が実施している各種健診(検診)を受診し、日頃の自分の健康状態を知っておきましょう。

②診療時間外の受診は避ける
時間外に受診すると、診察代が高くなってしまうだけでなく、急を要する患者の妨げにもなります。診療時間内の受診を心掛けましょう。

③重複受診・はしご受診を控える
同じ病気で複数の病院にかかる「重複受診」や、治療中に何力所も病院を変える「はしご受診」は、身体的にも経済的にも負担が大きいため控えましょう。

④かかりつけ医を持つ
日常的な診療や健康管理のアドバイスをしてくれる「かかりつけ医」を持つことで、より高い治療効果が望めます。

⑤ジェネリック医薬品の利用
有効成分や効き目が同じで価格が安いジェネリック医薬品を利用しましょう。また、薬の飲み残しがたくさんあるときは、かかりつけ医に申し出ましょう。

待望の高田東中新校舎完成 地域と共に新たなスタート



1月29日の竣工式では生徒の合唱が披露され、真新しい体育館に響き渡りました

高田東中学校(吉田雄幸校長、生徒185人)の新校舎が完成し、生徒は1月16日の3学期始業式から新しい学び舎での生活を始めました。

地元木材が使われ開放感のある新校舎は敷地面積3万4693平方メートルに、2階建てで校舎、体育館、武道場を合わせた延べ床面積は7025平方メートル。防災機能もあることから、学校と地域が共存できる拠点となっています。

1月29日に行われた竣工式で、生徒会長の熊谷秀人さん(2年)は「新校舎には復興のために前へ進む足音を響かせ、地域の皆さんの思いを込めながら夢に向かって歩んでいきたい」とあいさつしました。



広田地区コミュニティセンター

- 住所 広田町字前花貝222番地1
- 使用時間 午前9時~午後9時

昨年6月から建設を進めていた広田地区コミュニティセンターが完成し、2月20日(月)に開館します。

同センターは広田小学校北側の新たな造成地に建設されました。木造平屋建てで延床面積は約738平方メートル。工費は約2億8800万円です。会議室や研修室、交流室、講堂、調理実習室が利用できます。太陽光発電設備を備えており、地域の活動拠点だけでなく、防災拠点としての機能を果たすことが期待されています。

◆施設の使用方法や料金などの問い合わせ先…広田地区コミュニティセンター ☎0192(56)2951 (受付時間は平日午前9時~午後4時)

※施設の予約は、2月13日(月)から受け付けます。

2月20日から開館します 地域の拠点広田コミュニティセンター

市民一人一人の取り組みで 生かそう資源減らそうごみ

◆問い合わせ先…地域福祉課生活安全係(内線206)

市の昨年度の家庭ごみの排出量は約4400トで、市民一人一日あたりでは602gとなっています。また、ごみ処理の経費は約2億2千万円で、一人当たり年間1万1千円かかっています。

分別・減量化に協力を

ペットボトルや空きびん・缶類などは、分別収集することで資源化されます。市は、団体の資源回収事業を奨励し、ごみの分別を推進しています。また、ごみの減量化を進めるため、市は生ごみ処理容器や電動生ごみ処理容器購入への助成を行っています。これからもごみの分別と減量化に協力ください。

不法投棄は絶対にダメ

市内でも燃えるごみやタイヤ、電化製品といった粗大ごみなどさまざまな不法投棄が見られます。不法投棄は犯罪です。市民一人一人が監視の目を光らせ、不法投棄の防止に取り組みしましょう。不法投棄を発見した場合は、市役所または警察署に通報ください。

高田町と気仙町今泉地区が対象となる 産業集積の復興特区が認定されました



山下谷弘復興局岩手復興局長から認定書を受け取る戸羽太市長(右)

高田町と気仙町今泉地区を対象区域とした産業集積に関する復興推進計画が昨年12月20日付で内閣総理大臣から認定されました。

昨年12月22日に市役所で行われた認定書授与式で戸羽市長は「中心市街地に多くの店が集まることにつながり、復興に弾みがつく」と期待を述べました。

これにより、商業関連の全55業種の事業者が区域内で事業所の再建や新規立地などを行う場合、市の指定を受けてから5年間は税制の優遇措置を受けられます。

◆問い合わせ先…市役所商工観光課商工労働係(内線381)

地域包括
支援センター発!

介護お茶のみ話

その28



気を付けましょう 高齢者の脱水症状

高齢者の脱水症は見つけにくく、後遺症が残る人がたくさんいます。夏場だけではなく、暖房を使う冬場にも起きますので、症状や対処方法などに役立つ知識を身に付けておきましょう。

高齢者が脱水症状になると

高齢者が脱水症になると、めまいや立ちくらみ、頻脈、頭痛、倦怠感、食欲低下、吐き気、こむら返り、微熱、意識障害のほか、徘徊や奇声といった異常行動なども現れます。また、脳梗塞の症状(体のまひや言語障害)が出るなど、後遺障害の危険もあります。短期間で認知症のような症状が見られたり、飲酒して

脱水症の発見方法

①手を握ったら冷たい



②舌が乾いている



③親指の爪先を押して赤身の戻りが遅い



④皮膚をつまんで離して3秒以上戻らない



⑤脇の下が乾いている



◆問い合わせ先：市地域包括支援センター(市役所保健課 包括支援係・内線247)

脱水症状のときの対処方法

①体を冷やす
②経口補水液を飲ませる(市販のものは迅速で効果がありますが、水1リットルに対し、塩3gと砂糖20〜40gでも代用できます)
③重症な場合は救急車を呼ぶ
高齢者の場合は、下痢や嘔吐が続いても脱水症になりやすいので、現在流行が見られる胃腸炎にかかった場合は特に注意しましょう。



むしばのない子 あつまれ!

(昨年12月21日・3歳6カ月児健診で虫歯のなかった子を紹介)



かんの みこと
菅野 尊斗 くん
(横田町)



おおさか りゅうせい
大坂 琉晴 くん
(竹駒町)



かんの いちと
菅野 耆翔 くん
(高田町)



たかはし みほ
高橋 未帆 ちゃん
(高田町)



かなはま ふゅうや
金濱 楓也 くん
(高田町)



さとう はる
佐藤 芭瑠 くん
(高田町)



さとう ぜん
佐藤 全 くん
(米崎町)



しだ せいと
志田 晴都 くん
(米崎町)



いしかわ じゅんや
石川 准也 くん
(米崎町)



スケジュールは
公式サイトでも
見れるからチェ
ックしてね!

頑張る! たかたのゆめちゃん

市のゆめ大使「たかたのゆめちゃん」は、平成24年1月4日に誕生しました。子どもたちの応援団長として全国を飛び回るゆめちゃんの活動を紹介します。

○1月8日 はびはびゆめ☆ばーすでー☆in陸前高田

コミュニティホールで5回目のパースデーをしたよ♪市民や、ファンの人約300人のほか、ゆる党の仲間が駆けつけてくれて、5年間の活動を見てもらったり、みんなでゆめちゃん体操をしたりしたよ♪

お誕生会に来てくれてありがとっ♡これからもみんなと一緒に陸前高田を盛り上げていくからよろしくね☆



Vol. 26

420

保健 だより



急増しています! 糖尿病とその予備軍

現在日本では、成人の5人に1人が糖尿病の可能性があるとされています。また、陸前高田市の27年度の国民健康保険加入者の特定健診と被災者健診、高齢者健診の結果では、糖尿病と糖尿病予備軍を合わせた割合が全体の7割を占めています。

●糖尿病は「病気のデパート」

糖尿病の初期は自覚症状がなく、気付かないうちに病気が進行してしまうことがあります。治療せずに放置すると糖尿病網膜症や糖尿病神経症、糖尿病腎症の3大合併症のほか、脳梗塞や心筋梗塞などさまざまな病気を引き起こすことから、糖尿病は「病気のデパート」と呼ばれています。

●糖尿病を予防するためには

- ①適度な運動 血糖値を下げる働きをするホルモン(インスリン)は、運動で活発に働きます。ウォーキングやラジオ体操などがおすすめです。
- ②摂取カロリーを抑える工夫
- ▼食物繊維の豊富な食品から食べる 野菜や海藻などから食べることで、糖の吸収を穏やかにし、血糖の急激な上昇を抑えることができます。
- ▼一口30回かむ ゆっくり食べることで量を多くとらなくても満腹感が得られます。

▼調理方法を工夫する 最も少ないカロリーに仕上がるのは「蒸す」こと、その次は「煮る」です。

糖尿病と糖尿病予備軍増加に「待った!」をかけるため、日常生活に注意し、健診で治療が必要だった人は医療機関を受診し、健康長寿を目指しましょう。

◆問い合わせ先：市役所保健課 保健係(内線241)



高田保育所での家庭教育学級の様子

地域の子育て力を高める

家庭教育学級を開催しています

市教育委員会は、家庭や地域での子育て力を向上するため、市内の保育所や学校などで家庭教育学級を開催しています。

内容は、「規則正しい生活習慣を送ることが子どもの成長にどのように影響するのか」や「スマホって子どもに悪影響？」をはじめ、知らないままになっているものなど。子どもの通う保育所や学校などで開催する家庭教育学級に参加してみませんか。

◆問い合わせ先…市教育委員会生涯学習課生涯学習係(内線254)

高田公民大学

花巻市シニア大学と交流深める

高田公民館の高齢者教室「高田公民大学」は1月13日、コミュニティホールで開催されました。

今回は花巻市シニア大学の出前プログラムとして、佐々木昭さんと玉山朱美さんの指導の下、約30人の参加者は愛唱歌や青春歌謡などを歌声喫茶のように歌いました。

花巻市シニア大学とは、昨年9月に横田公民館、同11月には矢作公民館で歌や映画鑑賞など交流が行われています。



会場では参加者の楽しい歌声が響き渡りました



「生涯学習のつどい」を開催します

市教育委員会は、市立図書館や総合交流センターが29年度に開館を迎えようとする現在、あらためて地域を見直し未来へ伝えるため、地域の文化財を学ぶ機会として、「生涯学習のつどい」を開催します。

◆日時…2月18日(土)、午後1時～

◆場所…コミュニティホール

◆内容…教育委員会表彰、文化財報告会(中沢遺跡調査報告、吉田家住宅復元事業ほか)、パネル展示など

◆問い合わせ先…市教育委員会生涯学習課生涯学習係(内線255)



ヨガ教室の参加者を募集します

市教育委員会は、初心者向け「ヨガ教室」の参加者を募集します。

◆日時…3月10日～31日の毎週金曜日、午後7時～9時(全4回)

◆場所…市スポーツドーム

◆定員・参加料…15人(申し込み多数の場合、抽選)・100円

◆申込期間…2月15日(水)～28日(火)

◆申し込み・問い合わせ先…市教育委員会生涯学習課スポーツ推進係(内線253)

文化財ニュース

中沢浜貝塚歴史防災公園施設の紹介

現在工事中の中沢浜貝塚歴史防災公園では、安全に高台へ避難できるように、広田漁港防潮堤正面ゲートに對面して昇降階段を設置します。

この階段は幅約1.8mで、鉄骨本体に再生木材の床板を張り、港から約10mの高さを最短で公園内に避難できる設計となっています。

また、手すりと床板には、防災意識向上と防災教育のために、下の表に掲げる中沢・泊地区で過去に観測された津波浸水高を示すプレートを取り付けることにしています。

◆問い合わせ先…市教育委員会生涯学習課生涯学習係(内線262)

津波名称	明治三陸沖地震津波	昭和三陸沖地震津波	チリ震津波	東日本大震災津波
発生した年	明治29(1896)年	昭和8(1933)年	昭和35(1960)年	平成23(2011)年
浸水高	13.63m	8.50m	2.98m	10.68m
観測地	中沢浜貝塚付近	泊八幡社付近	広田漁港	広田漁港海岸

参照資料=東北大学大学院工学研究科付属災害制御研究センター・津波痕跡データベース

Library

図書館情報 ☎0192(54)3227



建設が進められている新しい図書館

新しい図書館の開館準備のため、現在の利用は下の表のとおりです。

開館時間	午後0時半～4時
利用できる資料	新聞、雑誌(一部)の図書館内での閲覧(貸し出しはできません)
休館日	月曜日・祝日(月曜日が祝日の場合、火曜日)



今年一年の無火災や防災への誓いを新たにす消防団員

市消防出初め式

地域防災にかける士気高らかに

29年の市消防出初め式は1月9日、第一中学校体育館で開かれました。

消防団員311人が出動。雨の影響で市内行進は中止となったものの、式典で規律あふれる姿を披露しました。渡邊克己団長は「地域に貢献できる消防団であるため、組織が活性化していく活動を進める」と訓示し、戸羽市長は「津波だけでなく、さまざまな災害が起こる恐れがある。市民が安心して暮らせる陸前高田に尽力してほしい」とあいさつしました。

平成29年市新年交賀会

希望に向かい飛躍の一年を誓う

平成29年市新年交賀会は1月4日、キャピタルホテル1000で開かれました。

各界の関係者183人が出席。主催11団体を代表し、市各種女性団体連絡協議会の金野ヨシ子会長は「新しく生まれ変わろうとしている陸前高田が希望に向かうまちにまい進しよう」とあいさつし、戸羽市長は「魅力あるまちづくりに取り組み、大きくはばたく一年にしたい」と述べました。出席者は懇親を深めながら、今年一年の飛躍を誓い合いました。



乾杯の前には祝舞「寒梅・伊達さん」と祝儀唄「さんさ時雨」が披露され、新春を飾りました

グローバルキャンパス大学シンポジウム

各大学が陸前高田での活動発表

「陸前高田グローバルキャンパス大学シンポジウム2017」(岩手大学・立教大学主催)は1月21、22日の両日、コミュニティホールで開かれました。

2日間で延べ300人が参加。震災後に全国の大学が取り組んだ活動が発表されたほか、「被災地で大学が取り組むべきこと・市民が大学に望むこと」についてパネルトークが行われました。4月には旧米崎中学校校舎を利用し、「陸前高田グローバルキャンパス(愛称・たかたのゆめキャンパス)」が開設予定です。



シンポジウムでは、陸前高田での活動内容とともに、市と継続的に関わっていきたいという大学側の思いが語られました



戸羽市長から叙勲の伝達を受ける鈴木賀智子さん(左)

死亡叙勲伝達式

故・鈴木繁文さんに旭日双光章

元市議会議員で、昨年8月に死去した鈴木繁文さん(当時77)＝矢作町＝に死亡叙勲(旭日双光章・自治功労)が贈られました。

伝達式は1月5日、市役所で行われ、戸羽市長から妻・賀智子さん(75)に勲章が手渡されました。

鈴木さんは昭和62年4月に初当選後、平成15年4月までの4期16年市議会議員を務め、市政の発展に尽力しました。賀智さんは「受章できたのは支えてくれた皆さんのおかげ」と感謝しました。

交通死亡事故抑止県警察本部称賛状伝達式

市内での輪禍死ゼロ1年を達成

陸前高田市は1月13日で交通死亡事故ゼロ1年を達成し、県警察本部から称賛状が贈られました。

伝達式は1月23日、市役所で行われ、交通安全関係者ら約10人が出席。高橋仁大船渡警察署長が「市民一体となった交通事故防止活動の成果。記録がさらに伸びることを祈念する」と、戸羽市長に称賛状を手渡しました。この日は交通死亡事故抑止に貢献した市交通指導隊と同隊の鈴木信子副隊長(矢作町)にも大船渡警察署から感謝状が贈られました。



称賛状を受け記録の更新へ誓いを新たにす交通安全関係者

市交通指導隊初点検式

安全安心な一年へ決意も新たに

市交通指導隊(太田秋男隊長・隊員18人)の29年初点検式は1月6日、市役所で行われました。

隊員14人が参加。戸羽市長や三島木達也大船渡警察署高田幹部交番所長などから服装や手帳、警笛などの点検を受けました。戸羽市長は「復興工事で今年は交通体系が大きく変わる年となる。事故防止に努めてほしい」と訓示。太田隊長は「地域住民の安全意識の高揚を図り、環境の変化に対応すべく広報、啓発活動に全力で取り組む」と決意表明しました。



制服姿で点検を受ける交通指導隊員

慶弔 (平成28年12月16日～平成29年1月15日届け出分)

※届け出人が希望した人のみ掲載

◇おめでた () は保護者・字名

◎男の子

竹駒 佐々木 太孝 (輝昭・大畑)
 勝沼 央雅 (雅典・滝の里)
 高田 高橋 蒼登 (純基・中和野)
 芳野 藍 (亮人・大隅)
 菅野 輝 (将・栃ヶ沢)

◎女の子

米崎 鈴木 叶夢 (翼・和方)
 広田 吉田 心陽 (素直・中沢)

◇お幸せに () は字名

横田 菅野 稔・岩館さゆり (銭洞)
 竹駒 菅野雄治・上山 葵 (滝の里)
 気仙 菅野佑輔・小田秀美 (要谷)
 高田 熊谷幸将・荻原優真 (大隅)
 広田 白井利樹・佐々木照江 (根岬)

◇おくやみ () は年齢・字名

矢作 菅原 好意 (90歳・打越)
 平山 シオ (92歳・大嶋部)
 高橋 常吉 (87歳・木戸口)
 岩渕 隆一 (67歳・中島)
 岩渕 磐子 (90歳・片地家)
 鈴木 達男 (62歳・神明前)

横田 佐々木 きみ子 (61歳・堂の沢)
 竹駒 菅野 修拓 (81歳・館)
 松田 榮子 (75歳・館)
 気仙 加藤 福三郎 (93歳・水上)
 菅野 クニ子 (95歳・水上)
 高田 渡辺 浩二 (62歳・西和野)
 熊谷 高子 (96歳・中和野)
 松高 泰子 (93歳・大石沖)
 佐藤 シツヲ (99歳・東和野)
 熊谷 十二子 (61歳・栃ヶ沢)
 佐々木 耕三 (89歳・鳴石)
 四ツ目 捷治 (78歳・西和野)
 千葉 貞子 (90歳・東和野)
 森 喜右エ門 (84歳・松峰)
 千葉 一彦 (76歳・川向)
 佐藤 久子 (82歳・和方)
 細谷 豊治 (80歳・地竹沢)
 佐藤 サトリ (95歳・矢の浦)
 日野 愛子 (78歳・鳥越)
 黄川田 知子 (82歳・茗荷)
 黄川田 孝子 (79歳・平畑)
 長野 サツ子 (89歳・久保)
 白井 モトミ (94歳・赤坂角地)
 佐々木 ヤエヨ (80歳・泊)
 戸羽 峯生 (86歳・小屋敷)
 村上 覚見 (82歳・山田)
 佐々木 正隆 (85歳・後花貝)

米崎

小友

広田

数字で見る陸前高田市 (平成28年12月31日現在)

市内の火災救急活動 () は1月からの累計

◆建物 0件 (2件)
 ◆林野など 1件 (5件)
 ◆出動件数 90件 (843件)
 ◆搬送人員 86人 (809人)

市の人口 (住民登録人口) () は前月比

男性 9,616人 (- 16)
 女性 10,255人 (- 14)
 計 19,871人 (- 30)
 ※27年12月31日現在との比較(-328)
 世帯数 7,600世帯 (+ 5)

市内の交通事故 (大船渡警察署調べ) () は1月からの累計

◆人身事故 1件 (20件)
 ◆物損事故 43件 (360件)
 ◆負傷者 1人 (25人)
 ◆死亡者 0人 (1人)
 ◆飲酒運転 0人 (4人)



(641)

説話群

― 春日長者 ① ―

(3)

斎藤 金野 静一・文責
 藤多美子・挿絵

高田町大石の北部に「鳴石」と称する一帯があります。そこには溪流があり、巨大な石が横たわっていました。奔流がこの巨石にぶつかって大きな音を発するので、このことから「鳴石」という名称が起ったものと言われています。しかし、この巨石は今もなく、その名のみが残っているというわけです。鳴石は、もと「春日長者」の邸址だと言われています。春日長者は「武日長者」だといふ人も少なくありません。いづれ、その邸址の構内は極めて広い所と言われた時代もありましたが、今は田園地帯となっています。かつては老幹一松を残して

いまは、今もそれ定かではありません。また、その一樹を隔てて数歩の所に一丘があり、その高さ百尺はありましたが、これを「糠の森」と呼んでいました。その上に倭松やしの竹が生じ、大変に眺めの良い所でした。その頂上には「エビス様」の石像があり、奥には古いお寺も建っていました。そして溪流をさかのぼると十余丁の地に、「置石」という高さ十尺、方四歩を下らぬ大きな石がありました。この地の人々の言い伝えによれば、この石は「春日長者」の愛娘が遊んだ場とのこと。春日長者の先祖については、記憶明らかならず、というこ



「春日長者の伝説として、次のような話もあります。昔、高田に五郎という貧しい百姓がいました。そこかしこ、日雇い働きをして、貧しいものの正直に、信心の志厚く真面目に暮らしていました。貧乏の身ではありませんが、何とかして生涯に1度は「伊勢参宮」をしたいものと願い、家の後ろの方に小さな祠を建て、毎日銭三文ずつをささげて、3年の間貯めていたところ、ようやく3貫2百文余りになりました。これを路用として、伊勢神宮に参宮しようと吉日を選び、ひそかに門出し、町々を通り報謝をしながら、伊勢を目指して上り始めました。陸前国桃生郡(宮城県)の「八郎ヶ沼の辺りを通った時、どこからともなく、年のころ18、19歳ぐらゐの容貌が美しい娘がいて、五郎に向かって、「そなた様は、お参宮にお出でとお見受けする。この文を上方の母の元へお届けしたい。何とぞ東海道のうち、五郎ヶ沼の辺りに行きましたら、その岸辺で、『奥州の八郎沼の娘より文の音信あり。どうぞ受け取りたまえ』と呼び下さらば、たちまち母が立ち出すべし」と言います。五郎は、重ねての神託とも言うべきものに、自分はまだに神のご意志により尊き使命を命ぜられている、と深いため息をつきました。」

開催します

子育てを応援します

すくすくルーム・ママ
サロンこそだてシッパ

こそだてシッパでは、妊婦、1歳未満の赤ちゃんとその保護者を対象に、「ママサロンこそだてシッパ」を開催します。
◆日時：2月17日(金)、午前10時～午後3時
◆場所：米崎地区コミュニティセンター
◆内容：…こころもほぐす！ ゆったり産後ヨガ
◆参加料：200円
◆問い合わせ先：こそだてシッパ(すくすくルーム) ☎0192(47)5689

市内の小学生が描く将来の夢
ユネスコ児童絵画展

陸前高田ユネスコ協会では、「ぼくのゆめ、わたしのゆめ」をテーマに、市内の小学生が将来の夢を描いた「ユネスコ児童絵画展」を開催します。入場は無料です。
◆期日：2月18日(土)・19日(日)
◆場所：コミュニティホール
◆問い合わせ先：陸前高田ユネスコ協会(市教育委員会生涯学習課内・内線255)

物語を聞いて楽しみませんか
大人のためのお話し

読書ボランティア・おはなしペパンでは、日本をはじめさまざまな国の昔話などを語り聞かせる「大人のためのお話し」を開催します。入場は無料。誰でも参加できます。
◆日時：2月25日(土)、午前10時～11時
◆場所：朝日のおたる家(米崎町)
◆問い合わせ先：おはなしペパン(馬場) ☎090(6782)2961

さまざまな催しが楽しめます
和の祭典 in 陸前高田

まあむたかたでは、きもの総合研究所「和の国」・中塚一雄代表の講話や、書家歌人・鳳月氏による書のデモンストラーション、地元の女性らの「きものリメイクファッションショー」などを楽しむ「和の祭典 in 陸前高田」を開催します。
◆日時：2月26日(日)、午後1時～4時
◆場所：キャピタルホテル1000
◆入場料：前売り券千円(先着100人、2月20日(月)まで)、当日券1500円
◆入場券購入・問い合わせ先：まあむたかた(竹駒町) ☎0192(54)3121

募集します

手作りの作品で仲間づくり

おらほアート展
in 陸前高田

仮設住宅や家庭で作った手芸やクラフトの展覧会「おらほアート展 in 陸前高田」の作品出展者、会場のボランティアを募集します。
◆開催日時：3月25日(土)・26日(日)、午前10時～午後4時(26日(日)は午後3時まで)
◆場所：コミュニティホール
◆作品募集期限：2月28日(火)
◆申し込み・問い合わせ先：ホームオブウイズダム(井上) ☎090(9967)7291

社会福祉にあなたの意見を
県社会福祉審議会委員

県では、社会福祉審議会の公募委員を募集します。
◆応募資格：盛岡市で開催する審議会に年1回以上出席でき、28年4月1日現在、県内に住む20歳以上の人
◆募集人数：1人
◆応募期限：2月20日(月)
◆応募・問い合わせ先：県庁保健福祉企画室 ☎019(629)5412

お知らせ

デマンド交通

済生会陸前高田診療所
に停留所を設置します

市は、済生会陸前高田診療所が気仙町に移転するのに合わせて、デマンド交通(予約型乗合タクシー)の停留所を設置します。
◆設置日：2月15日(水)
◆利用できる人：気仙町、小友町、広田町に住んでいる人(事前に利用登録が必要です)

避難準備情報などの
名称が変わりました

国で避難に関するガイドラインが見直され、市でも1月から避難準備情報などの名称が下の表のとおり変更となりました。

変更前	変更後
避難指示	避難指示(緊急)
避難勧告	避難勧告
避難準備情報	避難準備・高齢者等避難開始

※「避難準備・高齢者等避難開始」が発表されたときは、高齢者をはじめ、避難に時間のかかる人は避難を始めてください。

◆問い合わせ先…市役所防災課(内線603)

◆利用方法：利用したい日の1週間前から前日までに、予約センター(☎0120)007742)に希望時間帯を伝えてください。
◆問い合わせ先：市役所企画政策課政策推進係(内線172)

陸前高田斎苑

火葬設備の改修工事

陸前高田斎苑では、火葬設備の改修工事に伴い、1日当たりの火葬が2件(午前・午後1件ずつ)となります。

発展途上国の教育支援に
書き損じはがきを回収

陸前高田ユネスコ協会では、書き損じはがきを回収していきます。回収したはがきの収益は発展途上国の教育支援に役立てられます。

◆受け付け・問い合わせ先：陸前高田ユネスコ協会(市教育委員会生涯学習課内・内線255)
◆問い合わせ先：市役所市民課市民係(内線132)

カードです。4月から2年分の前納を希望する人は2月28日(火)までに申し込みください。
◆問い合わせ先：一関年金事務所 ☎0191(23)4246

大船渡税務署
申告書作成会場を開設

大船渡税務署では、申告書作成会場を開設します。期間中は混雑しますので、お早めに来場ください。
◆開設期間：2月9日(木)～3月15日(水)、午前9時～午後5時(土・日は除く)
※国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用すると、自宅でも簡単に申告書を作成できます。
◆場所・問い合わせ先：大船渡税務署 ☎0192(26)3481

今泉地区土地区画整理事業
区域内の所有者不明な
庭石などを一時保管中

市は、今泉地区被災市街地復興土地区画整理事業の実施に伴い、事業区域内にある庭石や蔵石、石柱などを一時保管場所に移動しました。所有者不明のものは、6月以降に市で処分します(庭石などの情報は、市役所市街地整備課で閲覧できます)。
◆対象区域(いづれも気仙町)：字小淵の一部、字垂井ヶ沢の一部、字中井の一部、字町の一部、字町裏の一部、字内野の一部
◆一時保管場所：高田町字曲松111-6、111-7
※一時保管場所からの移設費用は所有者負担となります。
◆問い合わせ先：市役所市街地整備課用地係(内線455)

国民年金保険料

2年前納がお得です

国民年金には、2年分の保険料をまとめて支払うと割り引きになる「2年前納」の制度があります。納付方法は、口座振替や現金、クレジット

宝くじ助成を活用して地域づくり

市は、自治総合センターの宝くじ収益金を活用したコミュニティ助成事業で、地域コミュニティ活動の強化と充実を進めています。28年度は気仙町けんか七夕祭り保存連合会が山車1台、槻沢芸能保存会は槻沢剣舞装束の整備を行いました。

◆問い合わせ先…市役所まちづくり戦略室(内線347)



「気仙町けんか七夕祭り」の山車(左)と槻沢剣舞の装束を整備

食生活改善推進員
のおすすめレシピ

長イモグラタン



材 料(2人分)

- 長イモ……………150g^ア
- ハム……………4枚
- 卵……………½個
- バター……………適量
- かいわれ大根……………¼パック
- 万能ネギ……………1本
- 刻みのり……………適量
- (ポン酢……………お好みで)

作り方

- ① 長いもは皮をむき、すりおろす。ハムは1.5cm角に切る。卵は溶きほぐし、長いもにハムと卵を加え混ぜ合わせる。
 - ② 耐熱容器にバターを薄く塗り、①を入れて平らにする。その上にバターを少量、数カ所に落として、オーブントースターまたは魚焼きグリルで約10分表面が少し焦げ目が付くまで焼く。
 - ③ 焼いたら、刻んだかいわれ大根や万能ネギ、刻みのりを散らして完成。
- ※お好みで、食べるときにポン酢を少々ふりかける。

食感が「楽しい」ヤマノイモ料理

ヤマノイモは、生で食べられる唯一のイモです。その一種である長イモは秋から冬が旬ですが、保存性が高く一年中食べることができます。

刻んだものを生で食べるとシャキシャキ、すりおろすとトロトロ、熱を加えることでホクホク、フワフワに変化します。このレシピは火の通り方が均一ではないため、多様な食感を楽しむことができる一品になっています。

◆問い合わせ先…市役所保健課保健係(内線244)

編集後記

成人式を取材して、今年の新成人は、震災直後中学3年生になり、学校行事の中止を余儀なくされた学年だったと知りました。苦難の10代を乗り越え、成人を迎えた皆さんがこれから陸前高田市のまちづくりの原動力となって活躍することを期待しています。(北口)

「むしばのないこあつまれ!」のコーナーでは、健診会場にお邪魔し、虫歯がなかった子の撮影をしています。虫歯のない子はだんだん増えているとのこと。今回掲載分の健診では、対象者の半分以上に虫歯がなかったため、来月号と2回に分けて掲載予定です。(田宮)